

JET2020 開催まで 11 日

JET2020 プログラム委員

鈴木 健之(東京都済生会中央病院 循環器科)



今年のコメディカルセッションは違うぞ！

いよいよ JET まで 1 週間になりました。コメディカルセッションの紹介です。JET2020 はこれまでに増してコメディカルセッションを充実させています。JET の最大の特徴として、それぞれの専門セッションだけでなく、多職種合同セッション、最先端の血管内治療ライブ、とバランスよく学べるところです。是非とも病院の EVT チームで参加して、皆でレベルアップしましょう！

2 月 22 日(土) G6 放射線技師セッション

放射線技師のこだわりが全開です。CT 撮影の工夫から、カテ室の最前線まで、末梢血管インターベンションの支援の全てがわかります。もちろん被ばく管理も重要なポイントです。

2 月 22 日(土) G7 カテ室合同セッション

JET ならではの合同セッションです。冠動脈インターベンションと違い、末梢血管インターベンションは穿刺位置、患者さんの寝かせ方から様々です。

隣のカテ室はどのような工夫をしているのか？

明日から役立つカテ室合同セッションです。

2 月 22 日(土) G8 画像合同セッション

末梢動脈疾患診療では、様々なモダリティが登場します。

一通りの基礎を学ぶだけでなく、お互いに自分達の画像のストロングポイント、ウィークポイントを理解することが重要です。

検査の限界を理解するとともに横断的な知識を身に着けましょう！

2月22日(土) G9 臨床工学技士セッション

2月23日(日) L1-11,L1-12 IVUS の鬼

臨床工学技士セッションは、土曜日のデバイスを中心とした専門セッションと日曜日のIVUSの鬼で構成しています。

血管内治療ではIVUSの重要性がますます増加していますので、臨床工学技士さんのみならず医師も参加必須なセッションです。

2月22日(土) G10 Co-medical 全体合同セッション

JET恒例のコメディカル全体セッションです。皆さん、言いたいことを言い合いましょう！コミュニケーションをしっかりとることがより良い診療につながります。皆さんご参加いただき、フロアからの意見も大歓迎です。毎回盛り上がっていますよ！

2月22日(土) I6、I7 理学療法士セッション

血管内治療のみでは患者さんは良くなりません。日々の運動療法は非常に大切です。またCLI患者さんへのリハビリはどうやったらよいのか？症例提示から実践も交えて行うので、土曜午前に参加するだけでリハビリの全てが理解できるようになります。

2月22日(土) I8、I9 看護師セッション(フットケア)

今更ですが、フットケアは重要です。前半の講義で、動静脈を含めた血管の診療をマスターしていただき、後半は“プロに学ぶフットケア”実践です。JET史上最高の超豪華講師陣を迎えておりますので、この機を逃さずご参加ください。

2月23日(日) E11、E12 生理検査技師セッション

日曜恒例となっている生理検査技師セッションです。末梢血管エコーを中心に3時間しっかり学んでいただきます。皆さんが普段から感じている疑問に答えるべくプログラムを組んでいます。Doctor目線からのコメント、プレゼンも参考になりますよ！